第71回札幌支部高等学校陸上競技選手権大会
兼第71回北海道高等学校陸上競技選手権大会札幌支部予選会

平成 30 年 5 月 22 日(火)～25 日(金)　札幌市厚別公園競技場

今年も、夏の全国大会(インターハイ)に繋がる高体連大会を迎えました。まずは全道大会進出を目指し、強豪の集まる札幌支部大会を勝ち抜く必要があります。そのために長い冬期トレーニングでの身体作り、雪解けすぐの練習に励み、個々の種目や力は違っていても「笑いまＳＨＯＹＯ」をモットーとしてチーム力を高めてきました。こうした努力が実を結び、今年は５種目５名が全道大会出場権を獲得しました。

大会1日目

↑男子走り幅跳　佐藤君(2 年)の跳躍

↑男子 1500m　前を追う堀込君(1 年)

↑男子 400m　皆からの声援を受けて森君(2年)

大会2日目

↑男子やり投決勝　髙井君(3 年)の投擲

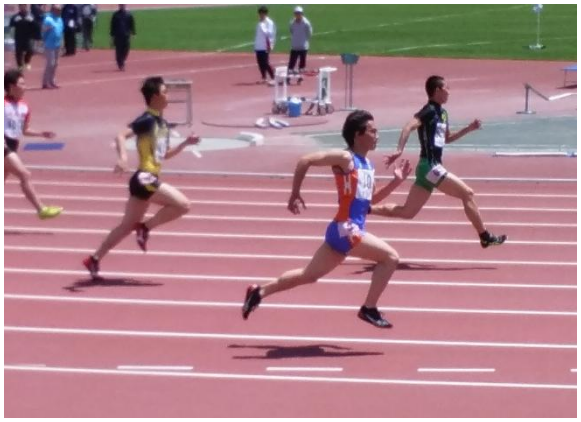
↑女子 800m予選　柴田さん(2 年)みごと準決勝進出！

↑女子走高跳　表彰台に上がる大勝さん(3 年)

女子走高跳では、大勝さん(3 年)が自己ベストを 7ｃｍも上回る、1m57 の跳躍で 4 位に入賞しました。高体連という大舞台で自己ベストを大きく超える大跳躍は、競技力だけでなくメンタル面の強さを発揮し、全国が大きく近づきました。同じく女子走高跳の浅野さん(2 年)も自己ベストタイの 1m45 の跳躍で、同じ競技で二人が全道大会への出場が決まる結果となりました。女子のトラック競技では、女子 800mの柴田さんが準決勝へと進出するなど、今までのラウンドよりも上のラウンドで勝負できる選手も増えてきました。一方男子は、トラック競技で 110mH・400mH ともに藤林君(3 年)が全道大会へ、フィールド競技では、やり投で髙井君(3 年)が 4 位入賞、砲丸投で今井君が 12 位で、全道大会への出場が決まりました。

大会3日目

↑男子砲丸投げ決勝　今井君(3 年)の投擲



↑男子 200m 予選　土谷君(2 年)の力走(写真手前)

大会4日目

↑男子 110mH準決勝　北野君(2 年)(写真一番奥側)

↑男子 110mH　B 組決勝　藤林君(3 年)(写真中央)

↑女子三段跳　決勝　浅野さん(2 年)

★主な大会結果★

◎男子トラック競技

110mH　藤林　蓮(3-7)　B決勝２位　16”01(-0.4)　全道大会進出

110mH　北野　熙(2-2)　準決勝進出 17”37(-1.4)

400mH　藤林　蓮(3-7)　A決勝８位　1’06”88(準決勝でベスト 58”01)　全道大会進出

4×100mR　儀惣(2-7)-藤林(3-7)-髙井(3-3)-北野(2-2)　準決勝進出 45”06 (予選で 44”48)

4×400mR　儀惣(2-7)-堀込(1-7)-土谷(2-3)-佐藤(2-1)　準決勝進出 3’43”51

◎男子フィールド競技

砲丸投　今井　康介(3-6)　12 位　10m83(予選でベスト 11m01)　全道大会進出

やり投　髙井　翔(3-3)　４位　49m27　全道大会進出

◎女子トラック競技

800m　柴田　望加(2-8)　準決勝進出　2’36”20(自己ベスト)

◎女子フィールド競技

走高跳　大勝　美穂(3-1)　４位　1m57(自己ベスト)　全道大会進出

走高跳　浅野　澪(2-7)　11 位　1m45(自己ベストタイ)　全道大会進出

走高跳　浅野　澪(2-7)　８位　10m39(-0.7)(自己ベスト)

今年の全道大会は、６月 12 日(火)～15 日(金)の４日間、札幌市厚別公園競技場で開催されます。全国高校総体(三重県)出場を目指し、惜しくも全道大会の出場権を得られなかった、他のチームメイトの分も全力で戦ってきてくれることを期待しています！！

↑閉会式終了後、厚別公園競技場のフィールドにて集合写真。みんないい笑顔。
全道大会への切符を手にした選手は、インターハイ(三重県)出場目指して頑張ります！